



カブトムシ相撲大会



競歩の部



綱渡りの部



カくらべの部

7月24日(日)、町総合体育館にて社会福祉法人愛生会が主催する『第28回カブトムシ相撲大会』が開催され、過去最多となる700人を超える参加がありました。

開会式では、オープニングセレモニーを愛生会の施設利用者が務め、歌に合わせた手話を披露し、会場からは大きな拍手が沸きました。

競技種目は『相撲』『競歩』『綱渡り』『カくらべ』の4つがあり、参加者らは優勝を目指して自慢のカブトムシで競い合いました。

大会が進むにつれて会場は熱気に包まれ、一瞬も目が離せない闘いが繰り広げられました。相撲の部決勝戦には会場中が注目し、見事背負い投げで決着が付き歓声が沸きました。

総合優勝した大平晴翔はるとさんは「去年は2回戦負けだったけど、優勝できてびっ



くりです。嬉しいですよ。」と話しました。

夏休みのイベントとして定着している『カブトムシ相撲大会』に参加されたことがないご家族は、夏の思い出作りの一つとして、次回開催時に参加されてみてはいかがでしょうか。